

四国医療工学専門学校

学校新聞4月号 学校の行事や魅力を毎月お届けします！

4/4

医療情報学科

臨床工学学科

新入生オリエンテーション



4月4日、新入生オリエンテーションを行いました。

新入生オリエンテーションは、新入生が新たな学校生活に適應できるよう、必要な情報をまとめて説明するものです。

本校ではまず挨拶・返事の大切さについて指導します。卒業後どのような職場でも働けるように、職場で必要不可欠な挨拶・返事については日頃からできるように力を入れて取り組んでいます。まず、実際に教員が手本を見せてから新入生全員で始業時の挨拶を練習しました。

また、学生便覧に沿った形で単位の見方や出席・早退・遅刻や、定期試験や実習についても高等学校とは異なる部分が多くある為、全員が理解できるように細かく説明しました。

新入生は「まだまだ緊張していますが、これから頑張りたいです。」と、笑顔で話してくれました。また、「積極的に話しかけて友達を早く作りたいです。」と意気込みを語ってくれた学生もいました。



4/5

医療情報学科

臨床工学学科

入学認証式を執り行いました

4月5日青空の中、入学認証式を執り行いました。新入生は一人ひとり名前を呼ばれ、しっかりした返事で起立し入学を許可されました。学校長が式辞を述べた後、新入生の代表が誓いの言葉を述べました。「慣れない生活に、不安や戸惑いもありますが、どんな困難にも立ち向かっていきます。」と力強い言葉がありました。また、「最後までそれぞれの目標を見失わず、一生懸命に努力し、日々精進することを誓います。」と決意が現れた素晴らしい誓いの言葉となりました。

続いて、在校生代表の医療情報学科の2年生から「皆さんは一人ではありません。今、隣にいる仲間や先生、私たち上級生もいます。もし、何か迷い立ち止まってしまった時は、いつでも周りにいるたくさんの人を頼ってください。」と歓迎の言葉をもらいました。

参列した新入生は、「身の引き締まる思いがしました。友達をたくさん作って頑張りたいです。」とのこと。たくさんの良い出会いの中で頑張ってくれることを願います。



4/14

医療情報学科

臨床工学学科

学生交流会を開催しました

4月14日、全校学生による学生交流会を行いました。この行事は、学生同士の交流を強固なものにすることを目的として開催しています。学年問わずくじを引いてもらい、10名1組としてグループを作り、最初にグループで歓談しました。はじめは緊張していた生徒も乾杯や自己紹介を終えると先輩・後輩・同級生の垣根を越えて楽しそうに話していました。

ジェスチャーゲームでは、新たに出来た仲間と「全然わからない！」「難しいよね。」と言いながら、最後の人までジェスチャーでお題を伝えていました。男女別椅子取りゲームでは、学年を越えて大いに盛り上がり、一位になった学生にはスターバックスカードが進呈され、大喜びしていました。

その後は、後日行われるスポーツレクリエーション、学生旅行の実行委員から告知があり、学生たちもワクワクした様子で話を聞いていました。

最後に、全員でビンゴゲームをしました。「全然当たらないね！」「46が出たらビンゴなのに。」などと言いながら、グループごとに学年を越えて楽しんでいるのが印象的でした。スターバックスカードやQuoカード、文房具などの景品が当たった学生は、インタビューをした際、心からの笑顔を見せてくれました。

終了後、学生からは、「同じ学科の先輩と初めて話せて嬉しかったです。」「話したことがない同級生と話せて友達になれました。」と楽しそうに教えてくれました。

